

# 「会計」を通して社会の見方を育む社会科教員向けセミナーを開催

## ～授業に生かす教材・実践例を報告～



3月16日の東京会場の様子

中学校学習指導要領解説で言及されている「会計情報の活用」について、授業で取り扱う際の考え方や、実践例を学ぶ研修会「『会計』を通して社会の見方を育む社会科教員向けセミナー」(主催 日本公認会計士協会、日本教育新聞社)が、このほど全国各地3カ所で開催され、樋口雅夫・玉川大学教授による基調講演や各地の実践発表が行われた。経済領域の学びの「環境」として「会計」をどうすれば生徒が主体的に学べるのか、各地の様子をまとめた。

### 基調講演 全会場

#### 玉川大学教授 樋口雅夫氏

#### 中学校社会科における「会計リテラシー」の取り扱い



樋口雅夫 教授

基調講演では、玉川大学樋口雅夫教授が「中学校社会科における『会計リテラシー』の取り扱い」と題して、学習指導要領上の位置づけや、取り扱い、教材活用のポイントを解説した。「会計」の記述は現行の中学校学習指導要領解説(社会編)の分野に登場する。具体的には「企業会計」「会計情報の活用」が明記されており、現行の教科書にも記述が加わった。学習指導要領では公民的分野「B私生活と経済」(1)市場の働きと経済「A」個人や企業の経済活動における役割と責任について多面的・多角的に考察し、表現すること」に当たる。会計を学ぶ意義について樋口教授は「学習指導要領が示すのは時代が変わっても通用する資質・能力を育成すること。会計リテラシーもその一つだ。中学校で会計の考え方や捉え方を身に付けることは高校やその先に役立つ。キャリア教育の観点からも学ぶ意義は大きい」と指摘した。

中学生に会計情報について教える場合「生徒が金融や経済の仕組みを理解し、その中に会計が位置づくように計画することが大事」と話す阿部教諭。中学3年社会科で経済の単元が終わった後に「投資」について考える授業を実施した。

### 2/17 広島会場

#### 授業実践発表①

#### 広島大学附属中・高等学校 教諭 阿部哲久氏

#### 「投資で気を付けたこと」から会計情報の重要性を理解する

中学生に会計情報について教える場合「生徒が金融や経済の仕組みを理解し、その中に会計が位置づくように計画することが大事」と話す阿部教諭。中学3年社会科で経済の単元が終わった後に「投資」について考える授業を実施した。

読み取り方について解説。2社の貸借対照表を比較して業種を当てる。

### 3/2 名古屋会場

#### 授業実践発表②

#### 福井県美浜町立美浜中学校 教諭 行壽浩司氏

#### 損益計算書からPB商品の安さに迫る

中学校社会科で会計の学習を行う際「会計の考え方を身に付ける」と「既存の学習内容を深める方法」の2通りのアプローチがある。行壽教諭は「この両者を軸にした社会科の授業」を報告した。

倉庫と一体型の店舗を展開するドラッグストアチェーンや、自動車の製造における「相手先ブランド製造(OEM)」の事例などを取り上げ、流通過程や在庫管理の効率化によって費用を削減できる「流通の合理化」について授業は進んだ。

### 3/16 東京会場

#### 授業実践発表③・④

#### 東京都目黒区立第七中学校 教諭 増田真裕花氏

#### パンの商品開発から企業の目的を理解し利益計算表を活用して

増田教諭は「『よりよい商品やサービスを提供すること』を目的として利益を算出する」という考え方を生徒に伝える授業を行った。生徒は「パン1個あたりの費用を算出。20個売れる想定で販売価格を決めた。2時間目はグループで開発したパンのプレゼンテーションを行い『買いたい』と思った生徒から実物を模した販売価格の「小切手」を集めた。生徒はそれぞれ2000円分の購入ができることとした。全員が買い終えたところで、グループごとに利益計算表を用いて利益を算出し、順位を決めた。黒字になったのは7グループ中2グループだけだ。

赤字になり「利益の責任」について学習した。お店は経営できない。次のパンも開発できない。事業計画やプレゼンテーションに「会計」の要素を取り入れるようになった。

### 日本公認会計士協会の取組紹介

#### 会計教育に役立つ教材を公開中

<https://jicpa.or.jp/>

梅木典子 常務理事  
梅木典子 常務理事  
梅木典子 常務理事  
梅木典子 常務理事

### 3/16 東京会場

#### 授業実践発表③・④

#### 東京都目黒区立第七中学校 教諭 増田真裕花氏

#### パンの商品開発から企業の目的を理解し利益計算表を活用して

増田教諭は「『よりよい商品やサービスを提供すること』を目的として利益を算出する」という考え方を生徒に伝える授業を行った。生徒は「パン1個あたりの費用を算出。20個売れる想定で販売価格を決めた。2時間目はグループで開発したパンのプレゼンテーションを行い『買いたい』と思った生徒から実物を模した販売価格の「小切手」を集めた。生徒はそれぞれ2000円分の購入ができることとした。全員が買い終えたところで、グループごとに利益計算表を用いて利益を算出し、順位を決めた。黒字になったのは7グループ中2グループだけだ。

赤字になり「利益の責任」について学習した。お店は経営できない。次のパンも開発できない。事業計画やプレゼンテーションに「会計」の要素を取り入れるようになった。

## 会計情報 を活用することの意義や重要性が分かるコンテンツを提供しています

### 教材

これを読めば「会計」の教え方がすぐにわかる!

# 「会計情報の活用」

## 教員のための授業実践ガイドブック

◆1章 会計の基礎知識と授業での取り扱い方  
会計を学ぶ必要性や指導のポイント。小単元の「会計」の取り扱い方。プリン屋さんを経営した際の貸借対照表と損益計算書の読み方をご紹介します。

◆2章 会計を考えるきっかけとなる問い  
授業の導入やいつもの授業の一部に使える、「会計」にまつわる6つの問いをご用意。生徒の興味関心を引く問いとなっています。

◆【番外編】歴史の視点から会計について考える  
「会計」やその考え方がどのように役立ち、活躍したのかを歴史の視点から解説。

QRコード、URLから無料でダウンロードできます  
<https://jicpa.or.jp/about/activity/basic-education/tools.html>

### 学習画

日常生活を舞台に「会計」の意義を学べる

# 「一言のシン」

第6話まで配信中!

第1話 2つの想い  
経済活動における信頼とは何か。

第2話 シンの選択  
身近な日常生活における「お金の使い方」について

第3話 Get the chance!  
「お金で比較すること」の大切さについて

第4話 ウマイ話に気をつけろ  
信頼できる情報が見極めるには?

第5話 会社の成績表って?  
決算書はどのようなことに役立つのか

第6話 今こそ見直そう  
生活に必要なお金を把握することで見えるものとは

「経済活動に不可欠な信頼とは何か」「企業の成績表について」など、日常生活のなかで必要となる「会計」の知識や意義について学べます。

QRコード、URLから無料で視聴できます  
<https://jicpa.or.jp/about/activity/basic-education/shin.html>